

ナミヨン ゴーナナ ゴーロク イチニーエイ イチニーエフ ラジオに用いる国語を知っていますか

今でも場所により、世界により、そこにだけ通用する専用語があるものである。学生には学生専用の言葉があり、女生には男子の学生の知らぬ専用語がある。

ラジオ界には、いろいろの専門語があるが、術語のことは、今問題にしようと考えていないのであるが、たとえば「ナミシのトランスありますか」元気のいい中学1年位の坊やがいったとする。ハハア、まだラジオはかけ出したナとわかるから妙なもので、.....

われわれの世界では、並4と書いて「ナミヨン」と呼ぶのである。その並ヨンの球の内わけは、57-56-12A-12Fであるが、これを「ゴジューナナ、ゴジューロク」と呼んではだめだ。ラジナの世界に住む人類は、ゴ-ナナ、ゴ-ロク、イチニーエイ、イチニーエフというのである。もっとも12Aや12Fは十二A、(ジューニエイ)十二Fと呼ぶ人もある。たとえば11M、13M、15MB等も一M、(イチイチエム)一三M、一五MBであるが、時として十一(ジューイチエム)M、十三M、十五MBと呼ばれることもある。

しかし、20台からは、ニーヨン、ニーロク、ニーナナ、三マル、三一、三二、三三、サンヨン、.....であるから、47-B、80、80B等はヨナナビー、ハチマル、ハチマルビーとよぶ。B-03、B-04はビーゼロサン、ビーゼロヨンで、ハイカラでビーゼロスリー、ビーゼロフォーなどという人もあるが、米人に話してもわからないような英語で、ビーゼロスリー、などというよりは、ビーゼロサン、ビーゼロヨンで差支えないはずである。

41、42、43、46等皆ヨン.....であるが、307、807、230等はサンマルナナ、ハチマルナナ、ニサンマルで通っている。八百ナナなどといわれると、ハテ、そんな球はあったっけ?とちょっと考えたくなる。

球の内部に入ることにする

遮蔽格子しゃへいこうしとむつかしい漢字で書いても、読む時はたいがいスクリーン・グリッドと呼んでいる。ことに抑制格子などは、文字通りヨクセイコウシなどといっても何のことも知らぬ人の方が多いのであるまいか。これはサップレッサーとか、第3グリッドでとおっている。第1グリッドはコントロール・グリッドで制御格子と書くことがよくあるが、さて日本人の中で何人がセイギョコーシと呼んでいるかである。

バリコン、グリコンなどは、我国ラジオ界の新造語として俗語に属するものと心得ていたが、いつの間にか中学の教科書にバリコンと出ていたのには、こちらの頭が古いのかナと感心した位のものである。

通用語が盛んになると本名は忘れられる

スパイダーコイルといえは、かけ出しの小学生のラジオ少年にも通ずるが、さて本名のスパイダー・ウエイブ・コイルなどという、かえって何か別のコイルかとまちがわれる。

NHKは誰でも知っているが、日本放送協会となると、そんな名称を知らぬ人がたくさんいる。

PDF化にあたって

本PDFは、

『初歩のラジオ』(1950年8月号)

を元に作成したものである。

PDF化にあたって、仮名遣いは新仮名遣いに変更した。漢字の一部には振り仮名をつけた。

ラジオ関係の古典的な書籍及び雑誌のいくつかを

ラジオ温故知新(<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/index.html>)

に、

ラジオの回路図を

ラジオ回路図博物館(<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/radio/radio-circuit.html>)

に収録してある。参考にしてほしい。